竜が台中学校区（竜が台小・菅の台小・竜が台中）の保護者、地域の皆様

竜が台中学校区 開校準備会だより

令和８年８月発行
第１号

平素より、竜が台小学校・菅の台小学校・竜が台中学校の学校運営にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

これまで、竜が台中学校区においての学校規模適正化の取り組みについて、小規模校対策の手法の１つである義務教育学校への移行を中心に、主に学校運営協議会の委員や保護者代表で構成する学校規模適正化検討委員会で意見交換を行い、検討を進めてきました。



★これまでの取り組み★

学校運営協議会：2024 年２月より各校６回ずつ計 18 回参加
保護者説明：2024 年 10 月より各校４回ずつ計 12 回実施
地域説明：2025 年４月より竜が台地域、菅の台地域で２回ずつ計４回実施
学校規模適正化委員会：2025 年５月より５回実施

★2026 年度の取り組み★

2030 年４月の開校に向けて、学校運営協議会とも連携を図りながら、グランドデザインや９年間を見通したカリキュラム等の教育内容、校名・校章や運動会などの学校運営、放課後の子供たちの過ごし方等について、新たに開校準備会を設置し、義務教育学校開校の準備を進めていきます。

★開校準備会の概要★

目　　的　保護者・地域・学校が合同で、義務教育学校開校を準備
委員構成　13 名（保護者代表（６名）、地域代表（４名）、校長（３名））
開催頻度　１回/各学期（予定）
検討内容　学校組織、教育内容、学校運営、学校生活、放課後の過ごし方　等
広　　報　意見交換の内容を掲載したチラシの作成・配布
　　ホームページの活用

（https://www.city.kobe.lg.jp/a11243/kosodate/gakko/school/shokiboko-tekisekibo.html）

★今後のスケジュール（予定）★

2026 年度　グランドデザインの検討・策定
2027 年度　小中一貫教育のカリキュラム検討
2028 年度　小中一貫教育の試行実施
2029 年度　小中一貫教育の試行実施（検証）
2030 年度　開校



～第１回開校準備会を開催しました～

第１回開校準備会を下記のとおり開催しましたので、ご報告します。

１　日時　　2026 年７月６日(月)　１０：００～１１：００

２　場所　　竜が台中学校　図書館

３　出席者　委員７名、学校・神戸市教育委員会事務局６人　　計 13 人

４　話し合いの内容

（１）開校準備会の概要説明。

（２）９年間を見通したカリキュラムの事例紹介。

（３）「この地域でどんな子を育てていくのか」をテーマに意見交換。

（主な意見）

・周囲の人たちを助けられる人に育ってほしい。自助・共助を大事にしてほしい。

・心も体も両方健康であってほしい。

・小１からきちんと足並みそろえることができるとよい。

・学校では手が回らないこともあるのではないか。しつけのようなものも学校だけでなく家庭でしっかりやらなければいけない。

・子供に応じて発達のスピードは違う。地域も子供たちを見守る必要がある。

・地域と学校が一体となって、もっと子供たちに関われたら、自然と声がかけられる関係性が築けるのではないか。見守り隊が声かけすると小学生は安心する。

★第２回開校準備会の予定

１　日時　　2026 年 11 月 13 日（金）

２　場所　　竜が台中学校　心の教室

３　主な内容　グランドデザイン（素案）について意見交換

開校までの検討内容の確認



「開校準備会だより」に関するご意見やご質問は下記までお願いします。

○連絡先：神戸市教育委員会事務局学校環境整備課　　学校規模適正化担当

E-ｍａｉｌ：edu-keikaku@city.kobe.lg.jp